

さとやまさとうみ 里山里海湖ジュニアマスター検定

小学校 年 氏名

次の問題に答えて、里山里海湖ジュニアマスターになろう！

回答らんに番号を書きましょう。

問 1

農地や二次林など、人が関わることによって形成・維持されてきた里地里山は、日本の国土の何%を占めるでしょう。

- ①約20%
- ②約40%
- ③約70%



問 1

問 2

「里山」という言葉が最近よく聞かれますが、つぎのうち里山と言えないのはどれでしょう。



- ①神社のまわりにおいて地域の人に大切にされている鎮守の森
- ②昔から人がよく入って、薪や炭にする木や山菜などを採取した雑木林
- ③人がほとんど手を入れていない、大木が生い茂った原生林

問 2

問 3

福井県や越前市では、コウノトリを呼び戻す活動を実施していますが、その目的は次のうちどれでしょう。



- ①昔からおめでたい鳥なので、県や市をPRするキャラクターにするため
- ②生きものが豊かな自然環境を創造する上でのシンボルとするため
- ③ドジョウ、カエル、ヘビなどを農薬を使わずに退治するため

問 3

問 4

勝山市では、市内の小学生が参加して赤トンボの生態調査を行いました。この調査によって赤トンボは夏の間、生まれた場所から大きく移動することが確かめられました。さて、赤トンボは夏にどこに行くのでしょうか。

- ①大きな川
- ②海
- ③高い山

問 4



問5

現在日本各地で、ある生きものによって森林の木や草が食べつくされる被害が起きています。県内でも嶺南地方で被害が深刻ですが、原因となっている生きものとは次のどれでしょう。

- ①シカ
- ②イノシシ
- ③ガの幼虫



問5

問6

三方五湖の1つである水月湖の底には、学術的にも貴重なものがありますが、次のうちどれでしょう。

- ①過去何万年分もの気候変動を記録した年縞（ねんこう）と呼ばれる堆積物<sup>たいせきぶつ</sup>
- ②中生代（恐竜<sup>きょうりゅう</sup>がいた時代）の海に生息していたアンモナイトの化石
- ③縄文時代の丸木舟などがきれいに保存されている遺跡

問6

問7

海の漁師さんが山に木を植える運動が全国に広がっています。何のために植えるのでしょうか。

- ①魚があまりとれなくなったので、漁業だけでなく林業も行っている。
- ②木は二酸化炭素を吸収して地球温暖化を防止するから。
- ③森と海の自然は、川を通して密接につながっていて、森がよくなると海もよくなるから。



問7

問8

里山に多く福井県の木でもある松（アカマツやクロマツ）が枯れるという現象が全国で広がっています。マツが枯れる原因はなんですか。

- ①マツは乾燥<sup>かんそう</sup>に弱く、地球温暖化で雨が降らない期間が続くと水不足になるから。
- ②カミキリムシが運ぶ外来種<sup>せんちゅう</sup>の線虫が、マツの中で増えて病気を引き起こすから。
- ③マツクイムシという昆虫が葉を食い荒<sup>あ</sup>らしてしまうから。



問8

問9

福井県には生息地の一部が天然記念物になっている魚が2種類います。次のうち生息地が天然記念物になっていない魚はどれでしょう。

- ①九頭竜川のアラレガコ
- ②大野市のイトヨ
- ③南川のイサザ



問9